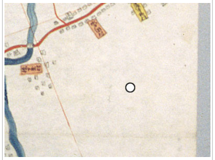
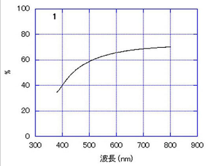
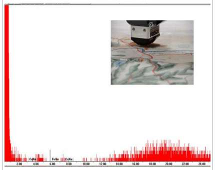
地二105（婦負郡御領境絵図）

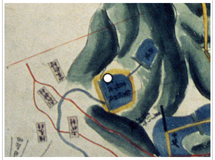
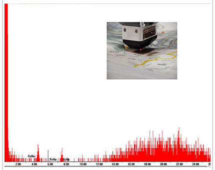
絵図名	地二105	婦負郡御領境絵図	作成年代	1799 年	所蔵機関	射水市新湊博物館

ポイントNo.	1	モチーフ	地色	色	紙地	推定色料名	色なし
絵図調査日	2010/11/30			DICNo.	未調査		肉眼で紙地を確認。蛍光X線分析は無反応を示したことから、色なしと推定した。

絵図(部分)		×100(ピーク)	×175(キーエンス)	赤外線写真(部分)	可視反射スペクトル	蛍光X線スペクトル		メモ
		画像なし	画像なし	画像なし			主成分:検出せず	
		未調査	未調査	未調査	2010/11/30測定	2010/11/30測定		

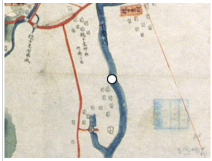
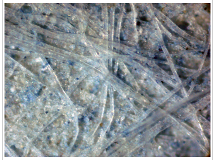
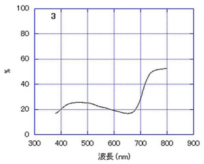
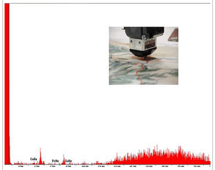
絵図名	地二105	婦負郡御領境絵図	作成年代	1799 年	所蔵機関	射水市新湊博物館

ポイントNo.	2	モチーフ	堤	色	黄色	推定色料名	藤黄か
絵図調査日	2010/11/30			DICNo.	未調査		肉眼で黄色を確認。蛍光X線分析は無反応を示していることから、藤黄と推定した。

絵図(部分)		×100(ピーク)	×175(キーエンス)	赤外線写真(部分)	可視反射スペクトル	蛍光X線スペクトル		メモ
		画像なし	画像なし	画像なし	画像なし		主成分:検出せず	
		未調査	未調査	未調査	未調査	未調査		

絵図名	地二105	婦負郡御領境絵図	作成年代	1799 年	所蔵機関	射水市新湊博物館

ポイントNo.	3	モチーフ	川	色	青色	推定色料名	藍+胡粉か
絵図調査日	2010/11/30			DICNo.	未調査		肉眼で青色、100倍顕微鏡の観察で白色と青色を確認。蛍光X線分析は微量のCa元素が検出、可視反射分光スペクトルは、indigoを主成分とする染料の特徴を示していることから、　藍と胡粉の混色と推定した。

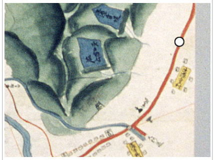
絵図(部分)		×100(ピーク)	×175(キーエンス)	赤外線写真(部分)	可視反射スペクトル	蛍光X線スペクトル		メモ
			画像なし	画像なし			微量成分:Ca	
		2010/11/30測定	未調査	未調査	2010/11/30測定	2010/11/30測定		

絵図名	地二105	婦負郡御領境絵図	作成年代	1799 年	所蔵機関	射水市新湊博物館

ポイントNo.	4	モチーフ	
絵図調査日	2010/11/30		
色	赤色	推定色料名	朱(辰砂)か
DICNo.	未調査		

肉眼で赤色、100倍顕微鏡の観察で赤色の粒子を確認。蛍光X線分析は主にHg元素が検出、可視反射分光スペクトルは、辰砂の特徴を示していることから、朱と推定した。

絵図(部分)



×100(ピーク)

2010/11/30測定

×175(キーエンス)

画像なし

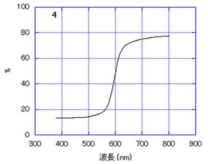
未調査

赤外線写真(部分)

画像なし

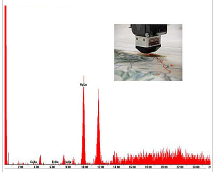
未調査

可視反射スペクトル



2010/11/30測定

蛍光X線スペクトル



2010/11/30測定

主成分:Hg

メモ

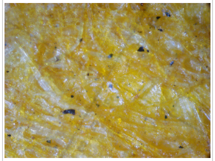
絵図名	地二105	婦負郡御領境絵図	作成年代	1799 年	所蔵機関	射水市新湊博物館

ポイントNo.	5	モチーフ	堤
絵図調査日	2010/11/30		
色	黄色	推定色料名	藤黄か
DICNo.	未調査		

肉眼で黄色、100倍顕微鏡の観察で透明感のある黄色を確認。蛍光X線分析は無反応を示していることから、　藤黄と推定した。

絵図(部分)

×100(ピーク)



2010/11/30測定

×175(キーエンス)

画像なし

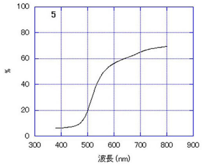
未調査

赤外線写真(部分)

画像なし

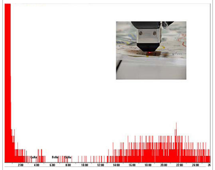
未調査

可視反射スペクトル



2010/11/30測定

蛍光X線スペクトル



2010/11/30測定

主成分:検出せず

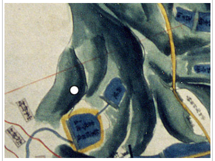
メモ

絵図名	地二105	婦負郡御領境絵図	作成年代	1799 年	所蔵機関	射水市新湊博物館

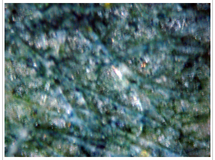
ポイントNo.	6	モチーフ	山
絵図調査日	2010/11/30		
色	濃深緑	推定色料名	藍+藤黄か
DICNo.	未調査		

肉眼で濃深緑色、100倍顕微鏡の観察で透明感のある緑色と黄色を確認。蛍光X線分析は無反応、可視反射分光スペクトルは、indigoを主成分とする染料の特徴を示していることから、藍と藤黄の混色と推定した。

絵図(部分)



×100(ピーク)



2010/11/30測定

×175(キーエンス)

画像なし

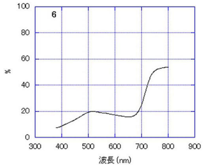
未調査

赤外線写真(部分)

画像なし

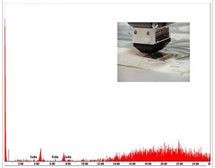
未調査

可視反射スペクトル



2010/11/30測定

蛍光X線スペクトル



2010/11/30測定

主成分:検出せず

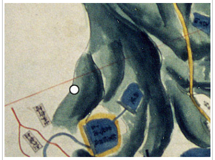
メモ

絵図名	地二105	婦負郡御領境絵図	作成年代	1799 年	所蔵機関	射水市新湊博物館

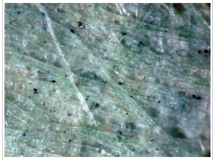
ポイントNo. 7　モチーフ 山すそ
絵図調査日 2010/11/30

色	濃深緑	推定色料名	藍+藤黄か
DICNo.	未調査		肉眼で濃深緑色、100倍顕微鏡の観察で透明感のある緑色と黄色を確認。蛍光X線分析は無反応、可視反射分光スペクトルは、indigoを主成分とする染料の特徴を示していることから、藍と藤黄の混色と推定した。

絵図(部分)



×100(ピーク)

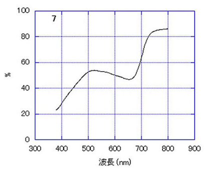


2010/11/30測定

×175(キーエンス)
画像なし
未調査

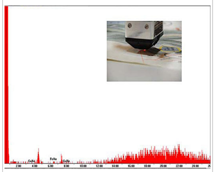
赤外線写真(部分)
画像なし
未調査

可視反射スペクトル



2010/11/30測定

蛍光X線スペクトル



2010/11/30測定

主成分:検出せず

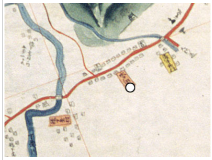
メモ

絵図名	地二105	婦負郡御領境絵図	作成年代	1799 年	所蔵機関	射水市新湊博物館

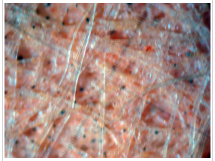
ポイントNo. 12　モチーフ 村形
絵図調査日 2010/11/30

色	薄赤色	推定色料名	朱+胡粉か
DICNo.	未調査		肉眼で薄赤色、100倍顕微鏡の観察で赤色の粒子を確認。蛍光X線分析は主にHg・微量のCa元素が検出、可視反射分光スペクトルは、辰砂の特徴を示していることから、朱（辰砂）と胡粉の混色と推定した。

絵図(部分)



×100(ピーク)

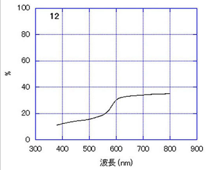


2010/11/30測定

×175(キーエンス)
画像なし
未調査

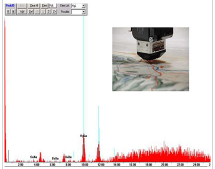
赤外線写真(部分)
画像なし
未調査

可視反射スペクトル



2010/12/01測定

蛍光X線スペクトル



2010/12/01測定

主成分:Hg
微量成分:Ca

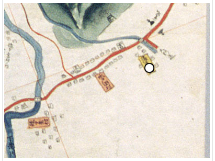
メモ

絵図名	地二105	婦負郡御領境絵図	作成年代	1799 年	所蔵機関	射水市新湊博物館

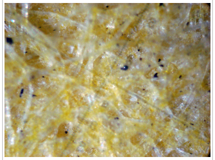
ポイントNo. 13　モチーフ 村形
絵図調査日 2010/11/30

色	黄色	推定色料名	藤黄か
DICNo.	未調査		肉眼で黄色、100倍顕微鏡の観察で透明感のある黄色を確認。蛍光X線分析は無反応を示していることから、　藤黄と推定した。

絵図(部分)



×100(ピーク)

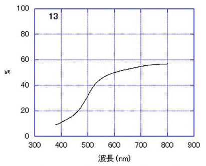


2010/11/30測定

×175(キーエンス)
画像なし
未調査

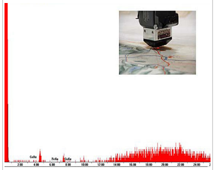
赤外線写真(部分)
画像なし
未調査

可視反射スペクトル



2010/11/30測定

蛍光X線スペクトル



2010/11/30測定

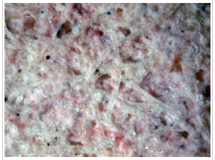
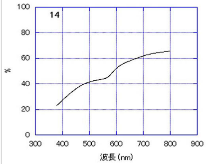
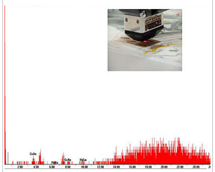
主成分:検出せず

メモ

絵図名	地二105	婦負郡御領境絵図	作成年代	1799	年	所蔵機関	射水市新湊博物館

ポイントNo.	14	モチーフ	村形
絵図調査日	2010/11/30		
色	薄桃色	推定色料名	朱+胡粉か
DICNo.	未調査		

肉眼で薄桃色、100倍顕微鏡の観察で赤色の粒子、白色を確認。蛍光X線分析は主にHg・微量のCa元素が検出、可視反射分光スペクトルは、辰砂の特徴を示していることから、朱（辰砂）と胡粉の混色と推定した。

絵図(部分)		×100(ピーク)	×175(キーエンス)	赤外線写真(部分)	可視反射スペクトル	蛍光X線スペクトル		メモ
			画像なし	画像なし			主成分:Hg 微量成分:Ca	
		2010/11/30測定	未調査	未調査	2010/11/30測定	2010/11/30測定		

絵図名	地二105	婦負郡御領境絵図	作成年代	1799	年	所蔵機関	射水市新湊博物館

ポイントNo.	15	モチーフ	村形
絵図調査日	2010/11/30		
色	紙地	推定色料名	色なし
DICNo.	未調査		

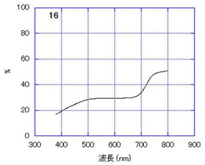
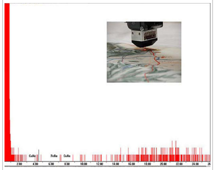
肉眼で紙地を確認したことから、色なしと推定した。

絵図(部分)		×100(ピーク)	×175(キーエンス)	赤外線写真(部分)	可視反射スペクトル	蛍光X線スペクトル		メモ
		画像なし	画像なし	画像なし	画像なし	画像なし		
		未調査	未調査	未調査	未調査	未調査		

絵図名	地二105	婦負郡御領境絵図	作成年代	1799	年	所蔵機関	射水市新湊博物館

ポイントNo.	16	モチーフ	道標
絵図調査日	2010/11/30		
色	濃深緑色	推定色料名	藍+藤黄か
DICNo.	未調査		

肉眼で濃深緑色を確認。蛍光X線分析は無反応、可視反射分光スペクトルは、indigoを主成分とする染料の特徴を示していることから、藍と藤黄の混色と推定した。

絵図(部分)		×100(ピーク)	×175(キーエンス)	赤外線写真(部分)	可視反射スペクトル	蛍光X線スペクトル		メモ
		画像なし	画像なし	画像なし			主成分:検出せず	
		未調査	未調査	未調査	2010/11/30測定	2010/11/30測定		

絵図名 地二105 婦負郡御領境絵図 **作成年代** 1799 年 **所蔵機関** 射水市新湊博物館

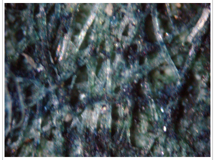
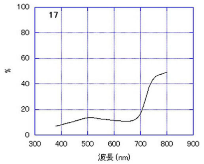
ポイントNo. 17 **モチーフ** 道標

絵図調査日 2010/11/30 2010/12/01

色 濃青色 **DICNo.** 未調査

推定色料名 藍+墨か

肉眼で濃青色、100倍頭微鏡の観察で透明感のある青色、黒色を確認。可視反射分光スペクトルは、indigoを主成分とする染料の特徴を示していることから、藍と墨の混色と推定した。

絵図(部分)		×100(ピーク)	×175(キーエンス)	赤外線写真(部分)	可視反射スペクトル	蛍光X線スペクトル		メモ
			画像なし	画像なし		画像なし		
		2010/12/01測定	未調査	未調査	2010/11/30測定	未調査		

絵図名 地二105 婦負郡御領境絵図 **作成年代** 1799 年 **所蔵機関** 射水市新湊博物館

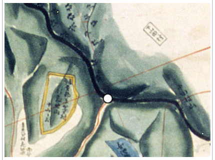
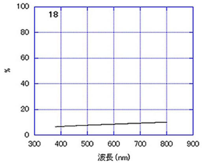
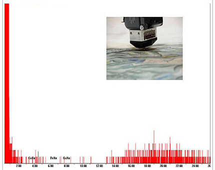
ポイントNo. 18 **モチーフ** 郡境

絵図調査日 2010/11/30 2010/12/01

色 黒色 **DICNo.** 未調査

推定色料名 墨か

肉眼で黒色、100倍頭微鏡の観察で黒色を確認。蛍光X線分析は無反応を示したことから、墨と推定した。

絵図(部分)		×100(ピーク)	×175(キーエンス)	赤外線写真(部分)	可視反射スペクトル	蛍光X線スペクトル		メモ
			画像なし	画像なし			主成分:検出せず	
		2010/12/01測定	未調査	未調査	2010/11/30測定	2010/11/30測定		

絵図名 地二105 婦負郡御領境絵図 **作成年代** 1799 年 **所蔵機関** 射水市新湊博物館

ポイントNo. 19 **モチーフ** 朱の線

絵図調査日 2010/12/01

色 赤色 **DICNo.** 未調査

推定色料名 朱(辰砂)か

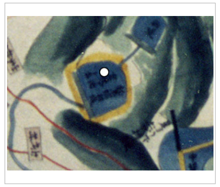
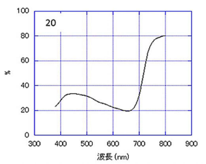
肉眼で赤色を確認したことから、朱（辰砂）と推定した。

絵図(部分)		×100(ピーク)	×175(キーエンス)	赤外線写真(部分)	可視反射スペクトル	蛍光X線スペクトル		メモ
		画像なし	画像なし	画像なし	画像なし	画像なし		
		未調査	未調査	未調査	未調査	未調査		

絵図名	地二105	婦負郡御領境絵図	作成年代	1799 年	所蔵機関	射水市新湊博物館

ポイントNo.	20	モチーフ	堤の水
絵図調査日	2010/12/01		

色	濃青色	推定色料名	藍か
DICNo.	未調査		肉眼で濃青色、可視反射分光スペクトルは、indigoを主成分とする染料の特徴を示していることから、藍と推定した。

絵図（部分）		×100（ピーク）	×175（キーエンス）	赤外線写真（部分）	可視反射スペクトル	蛍光X線スペクトル	メモ
		画像なし	画像なし	画像なし		画像なし	
		未調査	未調査	未調査	2010/12/01測定	未調査	